

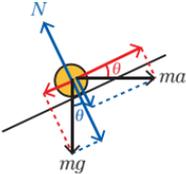
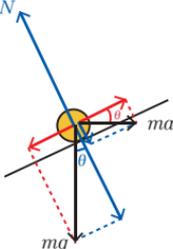
下記のとおり表記に誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

該当ページ	【誤】 本 冊	【正】
P.41 解説(ii)の図		
P.45 解説 右図		
P.49 ④弾性力 右図		
P.53 例題8 2行目	伸び縮みしないひも	伸び縮みしない糸
P.53 例題8 解説 左図	矢印に重なっている「 $3mg$ 」を矢印の下側に移動	
P.55 ⑤水圧、浮力 2行目	押される力です。	押される圧力です。
P.61 下から3行目	$W = F \Delta x = F \Delta x \cos \theta$	$W = F \Delta x \cos \theta$
P.63 例題1 上から3行目	右向きから 30°	右向きから 30°
P.78 解説の図		
P.90 下から3行目	2物体の「衝突・合体・分裂」は	「2物体の衝突・合体・物体の分裂」は
P.91 左図	速さ0	速度0

下記のとおり表記に誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

該当ページ	【誤】	【正】
	本 冊	
P.91 下から1行目	$V = \frac{m}{M+m} v_0$	$ V = \frac{m}{M+m} v_0$
P.94 (ii)仕事、(iii)力積の 右図	Mg	mg
P.95 上から10行目	$v = -\frac{m}{M} \sqrt{\frac{2M}{M+m} gh}$	$V = -\frac{m}{M} \sqrt{\frac{2M}{M+m} gh}$
P.95 下から3行目	衝突・合体・分裂以外の	2物体の衝突・合体・物体の分裂以外の
P.98 上から4行目	$e = \frac{V-v}{0-v_0}$	$e = -\frac{v-V}{v_0-0}$
P.98 上から6行目	$V = \frac{(1+e)m}{M+mv_0} v_0$ 、 $v = \frac{(m-eM)}{M+mv_0} v_0$	$V = \frac{(1+e)m}{M+m} v_0$ 、 $v = -\frac{(m-eM)}{M+m} v_0$
P.98 下から1行目	$ \Delta K = \frac{(1-e^2)Mm}{2(M+m)v_0^2}$	$ \Delta K = \frac{(1-e^2)Mm}{2(M+m)} v_0^2$
P.99 図中左	v_b	v_0
P.116 下から1行目	$=S+mg\cos\theta$	$=S-mg\cos\theta$
P.131 (1)図		
P.131 (2)図		
P.140 下から4行目	重心Gは m_1m_2 間を	重心Gは $x_1 \sim x_2$ 間を
P.141 例題2 上から2行目	質量 $4m$ 、長さ l	質量 m 、長さ l
P.149 上から4行目	一定方向に加速度 a で動かすと	一定の加速度で動かすと

下記のとおり表記に誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

該当ページ	【誤】	【正】
P.150 図		
P.151 図中	W	ω
P.156 下から5～1行目	<p>また、地表での重力について、</p> $mg = G \frac{Mm}{R^2} \dots \textcircled{2}$ <p>②式より、 $GMm = mgR^2$ これを①式に代入して、</p>	<p>また、地表にある質量m'の物体にはたらく重力について、一般的に、</p> $m'g = G \frac{Mm'}{R^2} \dots \textcircled{2}$ <p>が成り立つ。②式より、 $GMm' = m'gR^2$ よって、 $GM = gR^2$ これを①式に代入して、</p>
P.180 下から3～1行目	<p>「水を満たした浴槽」は、熱容量が2.1×10^6 [J/K]</p> <p>全体(水+浴槽)の温度を1[K]上げるのに、 2.1×10^6 [J]必要</p>	<p>「50[kg]の水」は、熱容量が2.1×10^5 [J/K]</p> <p>「50[kg]の水」全体の温度を1[K]上げるのに、 2.1×10^5 [J]必要</p>
P.189～198	C_p C_v	C_p C_v
P.189 下から2,1行目	e	η
P.190 図中	熱力	熱量
P.192 上図中	圧力	力
P.196 上から7行目	気体に入入りした熱量は、	気体が得た熱量は、
P.200～202	Q_1 Q_2	Q_{in} Q_{out}
P.200 下から1行目	熱効率は必ず1を超えない値	熱効率は必ず1未満の値
P.203 表中	気体に入入りした熱量 Q	気体が得た熱量 Q